

平戸警察署協議会第4回会議議事概要

日 時	令和7年1月22日（水） 15時00分～17時40分
場 所	平戸警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 北川会長 田中委員 久家委員 福田委員 吉田委員</p> <p>2 警察署 山本署長 林警務課長 田崎交通課長 七山地域課長 生活安全係長 警備係長</p> <p>3 書 記 地域課兼警務係員</p>
会 議 の 状 況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会における提出意見である「年末年始における各種事件事故防止」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 飲酒に絡む各種事故防止を推進した。 (2) 凶悪犯罪の抑止活動を推進した。</p> <p>2 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長から、諮問テーマ「秋の行楽期における登山中の遭難事故の効果的な防止策について」に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 登山者に対する広報活動を推進した。 (2) 看板設置の働きかけを推進した。 (3) 署員による実態把握を実施した。</p> <p>3 令和6年10月から12月までの業務重点推進結果について 署長及び各課長から次のとおり説明があった。 (1) 犯罪情勢に応じた各種犯罪抑止対策を推進した。 (2) 指名手配被疑者の捜査を強化した。 (3) 制服、パトカーを見せる活動を強化した。 年末における警戒活動を強化した。 (4) 高齢者による交通事故防止を推進した。 (5) 警護活動を推進した。</p> <p>4 令和7年平戸警察署業務運営重点について 署長から、次のとおり説明があった。 ○ 高齢社会総合対策の更なる推進</p> <p>5 令和7年1月から3月までの業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪情勢に応じた各種犯罪抑止対策の推進 (2) 詐欺事件検挙等対策の推進 (3) 110番通報に関する広報 各種警戒活動の推進 (4) 歩行者保護対策の推進 (5) テロの未然防止対策の推進</p> <p>6 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答</p>

<p>会議の状況</p>	<p>申された。</p> <p>(1) 諮問テーマ 高齢者の交通事故防止方策について</p> <p>(2) 協議会からの答申 ア 高齢者目線に立った看板、道路標識・標示等の設置の推進 イ 写真や映像を使用した効果的な交通事故防止講話の実施 ウ 各種イベントにおける交通事故防止キャンペーンの実施 エ 高齢者に対する交通事故防止呼びかけの推進</p> <p>7 諮問テーマの設定について 署長から、協議会に対して次のとおり諮問テーマが設定され、次回協議会において答申されることとなった。</p> <p>(1) 諮問内容 ア 諮問テーマ 警察官募集活動の効果的な実施要領について イ 設定理由 少子化の時代に入り労働力の確保が喫緊の課題となっており、県警としても優秀な人材確保のため採用活動に力を入れているが、警察官募集活動の効果的な方策について意見を伺いたい。</p>
<p>提出意見</p>	<p>○ 初心運転者及び高齢ドライバーへの安全運転指導の推進について ここ平戸市内においては高齢ドライバーの交通事故が後を絶たず、さらに3月には、高校を卒業したばかりの初心運転者が増えることに伴い、交通事故の増加が懸念される場所である。 より一層の各ドライバーに対する安全運転指導をお願いしたい。</p>